

広報 五戸

2003年 / 12月号 / Vol. 534

町長と地域住民との懇話会

- 五戸地区 2月17日(火) 午後1時30分～
町立公民館
- 浅田地区 2月18日(水) 午後1時30分～
浅水活性化センター
- 豊間内地区 2月19日(木) 午後1時30分～
豊間内地区コミュニティセンター
- 川内地区 2月20日(金) 午後1時30分～
瑞穂館



川内中学校生徒が
ながいも掘りを体験



昭和55年6月に組織された青森県歴史の道整備促進協議会では、町指定文化財で歴史の道百選にも選定された奥州街道の道標と案内板を整備しました。

道標と案内板は浅水地区入口付近に設置、案内板には、奥州街道が江戸幕府の重要政策として整備されたことなどの由来が書かれ、今後、貴重な文化遺産奥州街道の保存に大いに役立てられます。

奥州街道の道標と案内板を設置



自治会の声を 広く町政に反映

自治会長会議

各自治会の代表者が一堂に集い、地域住民の声を行政に反映する自治会長会議が11月20日、アピル五戸で開催されました。

この日は、町内40自治会の代表者と町、五戸警察署、五戸消防署など関係団体の代表者ら約30人が出席し、事前に各自治会から出されていた要望などについて、町側からの説明が行われた後、自治会長から意見や質問がありました。

また、長年にわたり自治会長を務めた三浦房雄さん（豊間内）に町から感謝状と記念品が贈られました。

各自治会からの 主要望と回答

○町村合併時に小渡など二町村にある同じ地名については、どうするのか

・合併協議会では、合併後も大字以下は変更しないこととしていますので、同じ地名でも支障をきたす恐れはないものと思われま



各種イベントに ご利用ください

町では、財団法人自治総合センター「宝くじ普及広報事業」の助成を受け、2×3間テント10張、片屋根テント2張、大鍋一式を購入しました。

これらの備品は、町内の各種団体への貸し出し用となっていますので、イベント・行事などにお気軽にご利用ください。

●申し込み・問い合わせ先
役場地域振興課
TEL 62-2111
内線 253



テーブル上の黒豆しとぎも「食の文化伝承財」に認定

ふるさと味の 伝承します

このほど、青森県の貴重な伝統料理を作る団体としてさくら加工グループ（小泉サクラ代表）が「食の文化伝承財」に認定されました。

食の文化伝承隊は、青森県が県産の農林水産物を使って作られる料理などを、広く知ってもらうことを目的に行っているもので、小泉代表は「思いがけない受賞です。これからも4人で力を合わせ、がんばります」と話していました。

○プラスチックゴミの収集を月複数回にできないか

・平成16年度からプラスチックゴミの収集は月2回になります。また、燃えるゴミの収集も週2回となります

○国道454号と町道五戸志戸岸線交差点に歩行者用信号機を設置してほしい

・町長から五戸警察署を通じて青森県警察本部に要望しています

町では、自治会長の貴重な意見を町政に反映し、今後も一層住みよい町づくりを進めていきます。



感謝状が贈られた三浦房雄さん

税金を納めよう 人のため みんなのため



表彰状を受ける北村校長

租税教育の推進に貢献した団体として五戸小学校（北村義文校長）が11月14日表彰されました。

この日は、桑原盛一八戸税務署長が同校を訪れ、全校児童へ「税金はいろいろなところで使われています」とあいさつ、児童は税の大切さをあらためて学んでいました。

※タイトルは三八租税教育推進懇話会長賞を受賞した鈴木木葉琴さん（五戸小6年）の標語です。

反射材 夜道のあなたが 光ってる

五戸地区交通安全協会（三浦俊哉会長）主催の第9回五戸地区交通安全ゲートボール大会が11月10日、五戸ドームで開催されました。

大会は第1ゲート通過後、横断歩道を歩くように渡る特別ルール。ゲートを通過した選手は、左右の確認と右手を上げ、横断歩道に見立てた競技場を歩き、交通事故防止を誓っていました。



五戸町子育てメイト春の親子クラブ

子育て奮闘中の皆さん、子育てメイトと一緒に親子で楽しい一時を過ごしませんか

うれしい ひな祭り会



前回の「あわてんぼうのサンタクロースクリスマス会」

- 期 日 平成16年2月20日(金)10時~12時
- 場 所 町立公民館 小ホール
- 対 象 0歳~就学前の子どもと保護者(祖父母の方も大歓迎です)
- 参加費 1人100円(おやつ代)
- 申し込み 2月10日(火)までに各地区の子育てメイト、または役場厚生課まで ☎62-2111 内線125

●五戸総合病院医師一覧表(1月)

診療科	職名	医師名	備考
内科	副院長	新井田修久	
	科長	愛川 俊信	
外科	副院長	西谷 大輔	
	副院長	矢田部宏一	
(循環器)	非常勤	東山 明弘	水曜日
	非常勤	三浦 昌人	木曜日
(糖尿病)	非常勤	大根田 昭	第1・3火曜日
	院長	蝦名 宣男	
産婦人科	非常勤	渡部 秀一	(科長)
	副院長	佐々木 剛	
整形外科	非常勤	土原 一生	
	科長	井戸川敏彦	
脳神経外科	非常勤	三上 靖隆	
	科長	(弘前大学)	第3・5金・土曜日
眼科	非常勤	深瀬 栄一	(医療技術局長)
	非常勤	小林 貴樹	火・水曜日
小児科	非常勤	今泉 典子	火・水曜日
	非常勤	(弘前大学)	月・金曜日
耳鼻科	非常勤	高橋 二郎	水曜日
	非常勤	袴田真理子	火曜日
皮膚科	非常勤	井上 卓	水曜日
	非常勤	袴田真理子	木曜日
皮膚科	非常勤	田村 新	金曜日
	非常勤	去石 巧	第3土曜日
皮膚科	非常勤	(弘前大学)	木曜日

お知らせ
循環器内科外来の診療日を変更
1月から毎週水曜日と木曜日になります。

●11月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,464 (4,663)	708 (725)	520 (561)	989 (1,159)	113 (255)	587 (737)	1,940 (1,998)	619 (638)	207 (266)
入院	2,885 (2,962)	657 (647)	186 (298)	50 (89)	0 (0)	0 (0)	862 (649)	677 (702)	0 (0)	5,317 (5,347)	
4月からの延患者数	外来	36,730 (38,727)	5,890 (6,532)	4,546 (5,074)	8,882 (9,551)	1,105 (1,936)	5,460 (6,044)	16,844 (16,943)	5,484 (4,941)	2,186 (2,253)	87,127 (92,001)
	入院	23,680 (24,340)	5,519 (4,787)	2,084 (2,498)	315 (395)	0 (0)	0 (0)	4,298 (5,273)	5,190 (4,013)	0 (0)	41,086 (41,306)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

2月15日投票

町議会議員選挙

町選挙管理委員会は、11月9日に開かれた委員会において、来年2月28日で任期満了となる町議会議員選挙について協議し、主な日程を決めました。

- 投票日 2月15日(日)
- 告示日 2月10日(火)
- 立候補届出 2月10日(火)
午前8時30分から午後5時まで
- 選挙人名簿登録基準日 2月9日(月)
- 登録日 2月9日(月)
- 投票できる人は 昭和58年2月16日までに生まれた人で、平成15年11月9日以前から五戸町に住民登録をし、引き続き住んでいる人
- 期日前投票は※ 投票日当日、投票所に行つて投票できない見込みの人(仕事、冠婚葬祭、やむを得ない用務のある人など)が期日前投票できます。

また、次のような人は今までと同じ不在者投票となります。出稼ぎ中のため出稼ぎ先で投票したい人は、事前に投票用紙の請求をしてください。

また、次のような人は今までと同じ不在者投票となります。出稼ぎ中のため出稼ぎ先で投票したい人は、事前に投票用紙の請求をしてください。

●期日前投票は※ 投票日当日、投票所に行つて投票できない見込みの人(仕事、冠婚葬祭、やむを得ない用務のある人など)が期日前投票できます。

●在宅投票は(事前に証明書)の申請が必要) 身体に重度の障害がある人 ①歩行が困難な人でその程度が一級から二級の人 ②心臓や腎臓などの内臓に障

害がある人でその程度が一級から三級の人

●請求期限 2月11日まで 投票用紙の請求は2月11日以前でもできますが、請求する際に「郵便投票証明書」も同封してください。この証明書は、いつでも交付申請できますので、必要な人は早めに申請してください。(本人が自署のこと)

●問い合わせ先 役場総務課内 選挙管理委員会 TEL 62-2111 内線212

●立候補予定者に対する説明会 1月14日(水)午前10時から 役場3階委員会室 ※今まで選挙管理委員会が管理する場所で行っていた不在者投票は、期日前投票になりました。

文芸ごのへ

〔俳句〕
一軒屋すつぱり包む虫の声 佐々木亮子 (上市川)
秋晴や予定にはなき途中下車 吉田 晶二 (下ノ沢)
すず虫にひかれリングの津軽路へ 館 とく子 (切谷内)
虫育て子等と生命を語り合ふ 高橋 睦子 (上市川)
群なして牧馬走る今朝の秋 原 竹木 (上市川)
紅芙蓉血潮の滾る思ひかな 大久保あさ (切谷内)
いきいきと石ゆがみをり水の秋 鈴木志美恵 (上市川)
精米を終へて虫の音戻しけり 上村 喜雲 (上市川)
ラバウルの話は尽きず温め酒 佐々木真芳 (上市川)
灯を消して虫聞く心とりもどす 森 さよし (上市川)

〔短歌〕
吾もびっくりアメリカの留。学生に南部地の 橘 ミネ子 (上市川)
方言を教え日本語ペラペラ 類家 清美 (切谷内)
枯れ葉散るシーズンはずれの十和田湖へ

●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
お待ちしております。

五戸警察署からのお知らせ

1月10日は「110番の日」です

警察では毎年1月10日を「110番の日」と定め、皆さんに「110番」の正しい利用を呼びかけています。

◎「110番」の仕組み

110番は県内のどの地域からかけても、警察本部の通信指令課につながり、直ちに無線指令で最寄りの警察署のパトカーや交番、駐在所の警察官が現場に急行する仕組みになっています。

◎「110番」の受理方法

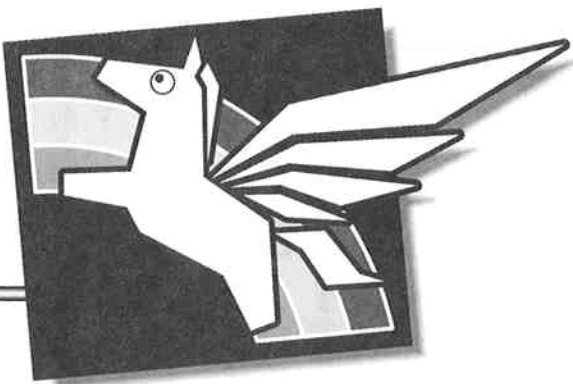
110番がかかると受理担当者は

- 1 何があったのか?
- 2 どこで?
- 3 いつ?
- 4 犯人は?
- 5 どんな状況か?
- 6 あなたの名前、電話番号?



と順にお聞きしますので、落ち着いてはつきりと答えてください。

「身近な犯罪 防ぐあなたの 110番」 「警察の 相談ダイヤル #9110」



このへ
大空に夢をはこぶ町

平成16年度保育所(園)
入所児童募集

●入所できる児童
保護者のいずれもが就労や病気、出産などのため保育ができなく、かつ同居の親族その他の者も保育ができないと認められる5歳以下の乳幼児

●募集保育所(園)
みゆき保育園(90人)、めぐみ・ひばり保育園(各60人)、浅田・切谷内・上市川保育所(各40人)

●保育料
入所児童の属する世帯の階層区分に応じて、乳幼児1人につき最高44,500円。2人入所の場合はどちらか1人は、徴収金基準額の2分の1



4月新規入所希望者

●提出書類
①入所申し込み書
②父母ともに給与所得者は、平成15年分の源泉徴収票の写し、確定申告者は申告書の写し(申告後)
③母親の就労証明書、または意見書
※父子家庭の場合は父親

④平成15年度町県民税納税通知書兼領収書、平成15年度町村民税・県民税特別徴収税額の通知書、平成15年度課税証明書のいずれか

●受付期間
平成16年1月26日(月)から平成16年2月6日(金)まで

●受付場所
役場厚生課

継続入所希望者

●面接による実態調査
・2月16日(月)浅田保育所
・2月17日(火)切谷内保育所
・2月18日(水)上市川保育所
時間はいずれも、午後3時30分から5時

児童手当の手続きを忘れずに

●受給期間
生まれた日の翌月から6歳になった年の3月まで

●受給対象
最初の子どもから

●受給金額
・最初の子ども
月額 5,000円
・2人目の子ども
月額 5,000円
・3人目以降の子ども
月額 10,000円

※子どもを養育し生計を維持している方で、所得が一定額未満の場合に受給できます。

●認定請求に必要な書類
・請求者が被用者(サラリーマンなど)の方は、年金加入証明書
・その年の1月1日に五戸町に住所がなかった方は、児童手当所得証明書

●手続き・問い合わせ先
役場厚生課
TEL 62-2111
内線125

障害者の方に対する
有料道路通行料金割引

これまで有料道路通行料の割引を受けるには割引証が必要でしたが、身体障害者手帳・療育手帳のみで割引が受けられるようになりました。

●対象となる障害者
・本人が運転する場合
身体障害者手帳の交付を受けているすべての方
・本人以外が運転する場合
身体障害者手帳の交付を受けている重度の身体障害者および療育手帳の交付を受けている重度の知的障害者

●申請に必要なもの
・手帳
・印鑑
・自動車検査証
・ETC車載器セットアップ申込書・証明書(ETCでの割引を受ける方のみ)

※現在交付されている割引証の有効期限は、平成16年5月31日までになります。

●申請・問い合わせ先
役場厚生課
TEL 62-2111
内線124

入札参加資格審査
申請書の受付

●種類
・建設工事
・測量、建設コンサルタント

●受付期間
平成16年2月2日(月)から2月27日(金)まで

●有効期間
平成16年6月1日から平成17年5月31日まで
町外の方で平成15年度に申請した方は、有効期間が2年間ですので今回は不要です。町内の方は今回も提出してください。

●提出方法
・国土交通省か青森県統一様式にて、持参または郵送してください。
・A4ファイル(色指定無し)で表紙と背表紙には社名を記入してください。

●提出・問い合わせ先
〒039-1513
五戸町字古館21-1
役場総務課
TEL 62-2111
内線283

県政モニター募集

県では、広く県民の皆さんから意見・要望などをお聞きするために、県政モニターを募集しています。

●応募資格
県内に居住している満20歳以上の方(ただし、議員、公務員、国やその他の公共団体のモニターになっていない方などは除きます)

●委嘱期間
平成16年4月下旬からおよそ2年間

●内容
・アンケートに対する回答
・県政モニター会議への出席

●応募方法
必要事項を記入して、官製はがきまたはEメールで平成16年2月6日(金)までに申し込みください。

●応募・問い合わせ先
〒030-8570
青森市長島1丁目1-1
青森県政策推進室県政モニター係
TEL 017-734-9138
メールアドレス
seisaku@ags.pref.aomori.jp

シンボルマーク募集

南部ふるさとの川連携協議会は、馬淵川・奥入瀬川・新井田川・五戸川の流域市町村で構成されています。

協議会では山と川と海を利した地域づくりを目指すために、私たちの活動を知り、ともに参加していただくことを広くアピールできるシンボルマークを募集します。

●応募できる方
馬淵川・奥入瀬川・新井田川・五戸川の流域市町村に住んでいる方

●応募方法
シンボルマーク(ハガキ程度)、趣旨(説明)、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、ハガキ、封書、Eメール(作品が白黒の場合はFAX可)で応募してください。

●賞および賞品
優秀賞1点、佳作3点
入賞者には賞状および賞品を贈ります。

●発表
平成16年4月下旬

その他

詳しくは、役場建設課・川内・浅田支所、町立公民館、町図書館に備えてある応募要領をご覧ください。

●応募・問い合わせ先
〒031-8686
八戸市内丸1丁目1-1
八戸市建設部港湾河川課
南部ふるさとの川連携協議会 シンボルマーク募集係
TEL 43-2111
内線307・304
FAX 24-6186
メールアドレス
kowan@city.hachinohe.aomori.jp

お詫びと訂正

先月発行した広報11月号6ページの五戸町人権擁護委員の氏名に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

誤 奥山 恵
正 高奥 恵



アルコール健康講座

「自分の飲み方はこれいいの？」などお酒の正体を知って健康づくり。

●日時

平成16年1月21日(水)
午後1時30分から3時30分

●場所

八戸市総合福祉会館

●内容

健康教育実践報告
「未成年者の飲酒防止
―高校生への取り組み―」
県立八戸水産高校養護教諭
松山 秀子氏
講演

「内科医からみた飲酒による健康障害とその対策
―ネクタイアル中ってどんな病気?―」
宮千代加藤内科医院長
加藤 純二氏

●参加料 無料

●申し込み期限

平成16年1月16日(金)

●申し込み・問い合わせ先

三戸地方健康福祉こどもセンター 保健予防課
TEL 27-5111
内線285

甲種防火管理資格取得講習の開催

●日時

平成16年2月5日(木)
2月6日(金)

●場所

午前9時から午後4時30分
青森県教育会館

●受付期間

平成16年1月5日(月)
1月30日(金)

●申し込み先および方法

(社)青森県消防設備保守協会か(財)日本防火協会に持参か郵送してください。

●申し込み用紙配布先

(社)青森県消防設備保守協会・各消防本部予防課・県防災消防課・(財)日本防火協会のホームページ

●受講料

6,000円

●受講人員

180人(先着順)

●申し込み・問い合わせ先

〒030-0822 青森市中央3-20-12 (社)青森県消防設備保守協会
TEL 017-732-5100

産業別最低賃金改正のお知らせ

青森県産業別最低賃金は、12月21日から次のとおり改正されています。

●鉄鋼業

1時間 721円

●電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス製造業

1時間 665円

●各種商品小売業

1時間 661円

●自動車小売業

1時間 700円

※鉄鋼業と自動車小売業最低賃金は、今年度は据え置きです。

産業や職種に関わりなく、すべての労働者と使用者に適用される青森県最低賃金は、1時間605円です。

●問い合わせ先

青森労働局賃金室
TEL 017-734-4114
または、各労働基準監督署

二十歳になったら国民年金

成人式を迎えられる皆さん、おめでとうございます。二十歳になったことにより社会においていろいろな責任がでてきます。国民年金に加入するのその一つです。

加入手続きを忘れずに
二十歳になる皆さんも、成人の責任として、公的年金の加入が義務付けられます。忘れずに市町村役場で国民年金の加入手続きをしましょう。学生も二十歳になったら必ず加入します。
保険料を忘れずに納付
しましょう

消費税が変わります

平成16年4月1日以後開始する課税期間(個人事業者は平成17年分、法人は平成17年3月末決算分)から、事業者免税点の上限が3,000万円から1,000万円に引下げ
2億円から5,000万円に引下げ
詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室まで。

五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

県内の交通事故概況

(平成15年) 青森県交通対策協議会

発生	11月中	年累計	死者の状況	飲酒運転による死者	10人 (-2)	
	793件 (-64)	8,237件 (+5)		高齢者の死者 ~65歳以上の人~	39人 (-3)	
	14人 (+5)	90人 (-6)		シートベルト	自動車乗車中の死者	46人 (+1)
	999件 (-93)	10,369人 (-36)		着用していれば助かったと思われる人	20人 (-3)	
死者				8人 (-4)		
傷者						

* ()内は前年。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日

年末年始の休み

次の期間中の業務は休ませていただきます

役場 (川内支所・浅田支所を含む) 12月27日から1月4日までの一般事務

五戸総合病院 12月27日から1月4日まで休診 (ただし、小児科は12月29日と1月2日の午前中診療します) 救急患者は診療します

町立公民館 12月29日から1月2日まで

図書館 12月28日から1月5日まで

五戸ドーム 12月30日から1月3日まで

斎場 五戸町・倉石村・新郷村の方は、12月31日午後から1月3日まで それ以外の方は、12月27日から1月4日まで

ゴミ収集 1月1日から1月4日まで (十和田ごみ焼却施設は、12月27日から1月4日まで)

ご存じですか? 検察審査会

交通事故・詐欺・おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが検察官がその事件を裁判にかけてくれない。どうも納得ができない。このような方のために、検察官がした処分が正しかったかどうかを審査する「検察審査会」があります。以上のような不満をお持ちの方は気軽に相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

●問い合わせ先
青森地方裁判所八戸支部内
八戸検察審査会事務局
TEL 22-3104

1月の行事予定

●町民カレンダーと合わせてご利用ください。
●行事についての問い合わせ
TEL 62-2111 五戸町役場

- 3日(土) 第22回新春マラソン大会
9:30受付 ひばり野公園
- 5日(月) 五戸町表彰式・年賀交換会
11:00~ 町立公民館
- 11日(日) 五戸町成人式
13:00受付 町立公民館

1月の献血

健康なあなたと私にできること

- 15日(木)
9:30~12:00 町立公民館
13:30~14:30 役場
15:00~16:00 東北三吉工業(株)

1月の相談

相談は無料です

- 9日(金) あすなろ教室
13:00~17:00 町立公民館
- 28日(水) 移動年金相談
10:00~14:00 役場
- 29日(木) 浅田地区健康相談
13:00~15:00 役場浅田支所
- 毎週木曜日 健康相談
13:00~15:00 地域保健センター
- 交通事故相談 (八戸支所)
毎週月曜日から金曜日
9:00~16:00 県八戸合同庁舎2階
- 交通事故巡回相談所
13日(火) 10:00~15:00
26日(月) 八戸市市民相談室

郷土探訪

「桜沢堤の歩み」



高台より桜沼を望む

戦後は「増産、増産」の声と米不足から上堤の谷地を開墾して水田造りがはじまった。ところが土混じりの泥が上堤から下堤に流れてたまり、年々高くなつた。そこに草や雑木が生えてきた。

昭和47年7月17日、道路脇の森に高さ2メートルの美しい桜沼観世音菩薩が建立された。石像の下には委員長長の松坂専太郎、委員の中里兼松・原孫一郎・原兵左エ門・沢田誠治・原ふづゑ・中里よし・小山内なよし・中里すゑ・中崎富雄・川村ふじのらの12人の名が刻まれ、芳名板には207人の寄付者が達筆な文字で書かれていた。石像を中心に能静観音・菜衣観音・瑠璃観音・下二観音など

33体が整然と道路前まで並ぶ。左側高台に明神様の社があり、松の根元にある箱型の小さな祠には石が1つ入っている。道祖神の子種に恵まれない人々の願いがこもった石らしい。50年4月27日、桜沼周辺や明神ヶ丘で植樹祭を実施。金子

尚令五戸町連合婦人会長（当時）らも応援に駆けつけ付近一帯に吉野桜やツツジを植え、環境美化に努めた。

高台の忠魂碑隣に高橋米蔵先生顕彰碑が52年11月6日完成。除幕式には300人が出席して盛大に催された。

句碑の文は
「還暦の空晴れ渡り
鷹舞えり」

句の下には「白紀逝つて七年、われら教え子、いろいろ会友、同教師等、先生に縁りあるもの師を讃え、この碑を建てる。」

故高橋米蔵先生の碑
を建てる会

その後、志ある若者たちが「桜沼を守る会」を結成して清掃、小学生地区対抗マラソン大会、花見会が開かれていく。60年に入り、秋の長雨によって堤防が決壊、付近の水田が水浸しとなり、床下浸水の農家も出た。この災害により62年から頭首工付近の復旧工事が行われ、今では立派な堤防兼舗装道路ができた。平成2・3年ころから桜沼にも白鳥が羽を休めるように

なった。11月ごろ飛来し、12月の氷が張るころには下田の間木堤に移動、冬越しをした3月末から4月にかけて再び桜沼で「カツギ」と呼ばれる水草の根を食べる。10羽から30羽の白鳥が1カ月有余、にぎやかに鳴き声を響かせ、栄養を取り、そして5月には再び北へ帰る。

14年春には鯉のぼりを揚げて花見会を開いた。桜沼公園をすすめる会（田代哲三会長）では、より環境整備を進めようと観察ウォークを行い、地域住民30人が参加した。また、11月15日には地区住民が総出でアヤマの植栽を実施している。今年5月3日、昨年に続き「鯉のぼりを祝う観桜会」を開催、親睦を深めた。

青森県と町では、地域用水環境整備事業として平成13年度から桜沼の親水公園にする計画に取り組んでいる。公園化の声は地域住民からも強く、今年から県営事業として公園化に着工、6年後には立派な公園が誕生する。

五戸町文化財審議委員

三浦 榮一

あたたかい善意

人材育成基金として
八戸信用金庫（大信田弘
理事長）から20万円



2月の納期

納期限 2月2日
国民健康保険税 第4期

町の人口

(前月対比)
男 8,812人 (-8)
女 9,357人 (±0)
総人口 18,169人 (-8)
世帯数 5,788世帯 (-2)
平成15年12月1日現在